

自動車整備技術の高度化検討会について(案)

1. 背景

近年、自動車の安全・環境性能の向上に伴い、電子制御による新技術の利用が広まっています。この優れた性能を維持するためには、適切な点検整備を行うことが重要であり、故障を診断し必要な整備が効果的に行える汎用型のスキャンツールの活用促進や整備要員の技能向上等の人材育成が求められています。

このため、昨年度の「汎用スキャンツール普及検討会」でとりまとめた標準仕様等の検討結果を踏まえ、今般、学識経験者、関係業界、行政機関等からなる検討会を新たに開催し、その整備技術の高度化のあり方や具体的方策について検討を行うこととします。

2. 検討事項

- (1) 整備技術の高度化のあり方
- (2) 整備技術の高度化に向けて当面克服すべき課題
 - ① 「汎用スキャンツール普及検討会」がとりまとめた標準仕様の検証
 - ② 大型車(ディーゼル商用車)のスキャンツール活用に向けた検討
 - ③ 整備要員に対する研修の制度設計
 - ④ 資格制度(自動車整備士制度)の活用方策の検討
 - ⑤ その他
- (3) その他

3. 主な予定

- 4 回程度開催し、年度末に報告書をまとめる。

4. その他

- ・ 検討会の下に、特定の議題についてはWGにて検討することができる。
- ・ 本検討会は原則公開とし、頭撮りが可能とします。また、議事概要・資料は会議終了後原則としてホームページで公開致します。